

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	14	課題区分	C	令和8年3月31日
横断的な課題	中部山岳エリアにおける広域的な観光振興と交通網の整備					松本地域振興局
地域重点政策	中部山岳エリアにおける広域的な観光振興と交通網の整備					
実施機関	松本地域振興局			担当課	所属	商工観光課
事業名	松本地域観光振興に向けたデータ分析事業				電話	0263-40-1932
					E-mail	<a href="mailto:matsuchi-shokan@pref.nagano.lg.jp">matsuchi-shokan@pref.nagano.lg.jp</a>
事業概要等	目的 (目指す姿)	松本地域振興局管内を中心とした広域での観光周遊のさらなる深化の実現				
	現状と課題	松本地域は松本城や上高地をはじめ、国内外を通じて多くの観光客が訪れる地域である。他方で、①一人当たりの観光消費額が全県の水準を下回っている状況が続いていることに加え、②管内を中心とした観光周遊が十分に進んでいないこと等の観光振興の実現に向けた課題に直面している。 こうした課題の解決に資するためには現状を横断的、定量的に把握し、その結果を踏まえた対策の策定が必要となるが、そうした取組が十分進んでいない。				
	内容 (変更後の内容)	今後の中長期的な観光振興施策の企画立案を行うべく、足元の管内を中心とした観光客の行動分析を行い、その結果を踏まえて広域的な観光周遊の実現に向けた企画立案を行うために必要なデータ分析を実施。 具体的には、松本地域の主要観光地を訪問した観光客の周遊動向を把握することで、①現時点での管内観光周遊状況の動向を把握するとともに、②どの地域に観光誘客の潜在的ポテンシャルがあるか、③今後どこで、こういった情報発信が周遊観光の実現に必要なか等の分析を行う。				
	事業期間	令和8年1月29日		～	令和8年3月13日	
事業費等	(単位:円)					
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考		
	データ分析に関する業務委託	受託者が活用可能なデータを利用し、松本地域を訪問する観光客の人流分析を実施	990,000	データ分析に要するデータ使用及び分析等にかかる費用		
	合計		990,000			
指標及び達成状況	成果指標	目標値	成果	達成状況		
	管内関係事業者等への成果報告の実施における参加事業者等数	20者以上	35者	● 達成		
				○ 一部達成		
				○ 未達成		
事業実績・成果	○委託事業の中間報告として、成果報告の場となる松本地域観光戦略会議の出席者へ受託企業がプレゼンを実施。 ○プレゼンの要点として、①松本地域を訪問する観光客は関東地方が多く、その内訳としてシニア層、女性層が多いこと、②関東地方からの観光周遊は短期的、比較的狭域での周遊が特徴だが、関西方面からの周遊は広域的、具体的には飛騨方面や北信方面への回遊を織り込む傾向が強いという点で相違点が見られることなどが挙げられた。 ○出席者からは、松本地域に訪れる観光客がどういった価値を訴求しているかなどを定量的に分析したことは大変興味深く、今まで考えていたこととの間に相違があったこと、今後の誘客に繋げる一助にしたい等のコメントがあった。今回の調査結果を踏まえ、今後松本地域における更なる誘客及び観光周遊の実現、定着に向け、関係自治体及び事業者との間で、本事業の成果を橋頭堡として今後の更なる検討に着手することができた。					
今後の方向性	信州デスティネーションキャンペーンを控え、今後の更なる誘客拡大、域内の観光周遊の実現に資するべく、今回対象外であったインバウンド向けの検討を行う他、本調査結果をベースに松本地域内関係事業者、自治体との連携強化に向けた検討の深堀を実施する。					